

○ 委員長報告

2月定例会本会議で報告された総務企画委員長報告は、以下のとおりです。

令和2年2月定例会

総務企画委員長報告

報告いたします。

当委員会に付託されました議案の審査結果は、お手元に配付されております委員会審査報告書のとおりでありまして、原案のとおり可決決定されました。

審査の過程では、一部の委員から、防災・減災対策や農林水産業の振興などが盛り込まれた国の経済対策に伴う補正予算が、1月30日に成立したところであり、この補正予算の効果を速やかに県内へ波及させることが重要と認識しているが、改めて今回の補正予算に対する考え方はどうかとただしたのであります。

これに対し理事者から、今回の国の補正予算は、西日本豪雨災害を踏まえた防災・減災対策の強化や、基幹産業である農林水産業の体質強化など、本県にとっても極めて重要な課題への対応策が盛り込まれていることから、これに即応するため、所要の経費を計上した補正予算案を提案したところである。

県としては、防災・減災対策はもとより、先行き不透明な県内経済情勢の中、景気・雇用を下支えすることにより、地域経済の活性化にもつなげたいと考えており、速やかに事業着手することで、その効果が早期に発現できるよう、最大限努力したい旨の答弁がありました。

以上で報告を終わります。